

立教大学大学院

社会学研究科年報

第 26 号

2019

立教大学大学院社会学研究科

目 次

【論文】

- メディア表現の批判と社会批判の実践
——ジェンダーの表象をめぐって—— 是永 論 7
- 故郷喪失者たちの現状
——飯舘村の復興経過—— 大久保貴弘 19
- 有機イチゴ農家による社会的公正の実現
——カリフォルニアの Swanton Berry Farm の事例から—— 浅岡みどり 29
- 肺がん患者は患者会参加にいかなる意義を見出しているか
——希少な遺伝子変異が認められた M さんの語りから—— 齋藤 公子 41
- 非正規滞在外国人の処遇からみる人権保障
——収容施設における医療処遇を中心に—— 三浦 萌華 53

【研究ノート】

- 都市における地域学としての池袋学の成果と課題
——インタビューと講演録から——
佐藤 裕亮・関 駿平・鍋倉 咲希・有田 将也・庄子 諒 67
- 池袋西口公園調査研究ノート
関 駿平・佐藤 裕亮・鍋倉 咲希・有田 将也・庄子 諒 73
- 都市農業研究における都市農家の不在
——生活者の日常実践への着目—— 水上 亮 79
- 脊髄性筋萎縮症当事者のライフストーリーを描く意義
——病名告知を例に—— 向山 夏奈 85

【学位論文要旨 修士（社会学）】

- 情報行動としてのソーシャルゲーム利用に関する考察
——モバイルライフログ分析を通して—— 白石 圭佑 93
- グローバル都市・東京の変貌 中山 賢一 95

「できなくなること」と生きる ——SMA 当事者と「私」のライフストーリー研究——	向山 夏奈	97
「公共領域」としてのコミュニティサイトに関する考察 ——「豆瓣網」を例として——	陳 奕蓁	99

社会学研究科年報規約

執筆要綱

編集後記